

VII 図書館

1 図書館サービスの方針

図書館は、利用される方の身近な生涯学習の場となるよう、常に幅広い分野の最新情報を収集し提供する。

図書館のホームページや町広報紙などから、資料や図書館イベントなどの情報をはじめとする多様な情報を提供し、図書館の情報化を図る。

また、家庭や学校で読書に親しむ時間を支援していけるよう、資料の充実を図る。

2 令和4年度の実績

(1) 図書館資料整備及びサービス事業

- ・開館日数 275日
- ・図書資料購入受入数 3,807冊（年度末図書資料数 147,464冊）
- ・視聴覚資料購入受入数 103点（年度末視聴覚資料数 3,769点）
- ・入館者数 93,285人
- ・登録者数 938人（年度末延登録者数 12,439人）
- ・貸出人数 39,539人
- ・貸出点数 204,927点
- ・予約冊数 4,741冊
（内、窓口での予約 702冊 館内の利用者検索機での予約 1,120冊
インターネットでの予約 2,919冊）
- ・インターネット検索性件数 687,661件

(2) 施設・設備の整備

- ・空調設備の改修工事を行うため、設計業務を委託した。
空調設備改修工事設計委託料 15,730,000円

〔点検・評価〕

図書館資料については、内容を検討したうえで古い資料を除籍し、新しい資料を収集したことで、多くの方に最新の情報を提供することができた。中でも児童書の新規購入、買い替えを引き続き積極的に行ったことにより、学校への団体貸出や子どもたちの読書活動を支援することができた。

図書館の開館時間やサービスをコロナ禍以前の状態に戻したこともあり、来館者数や貸出人数の実績が前年度より増加した。

また、システム更新に伴い、ホームページ上の蔵書検索・予約のページが新しくなり、図書の表紙の写真や貸出中の表示が掲載され、画面が見やすく、予約も即時予約となったことから利用者へのサービスを向上することができた。

図書館との更なる連携が可能な学校図書館システムについては、中学校2校にも導入され、町立小中学校全校の図書室に整備することができた。

また、図書館の施設が快適な環境となるよう機能維持に必要な空調設備の改修工事を行うため、設計業務を委託した。

今後も、資料の充実を図り、施設の機能を維持し、多様な方法により情報を提供し、より多くの方に図書館を活用していただけるよう努めていく。

(3) 図書館行事開催事業

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、おはなしのじかん、人形劇鑑賞、図書館講座、読み聞かせボランティア養成講座は中止した。)

行 事 名	開催日または回数	参加者数	内 容
おはなしのじかん	中 止	な し	幼児・児童が読書への意欲と興味を持てるよう、ボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせ会を開催する。
人 形 劇 鑑 賞	中 止	な し	幼児・児童を対象に、人形劇をアメニティホールで開催する。
図 書 館 講 座 (わらべうた講座)	中 止	な し	昔から受け継がれているわらべうたに親しむことにより、親子がふれあい、豊かな心を育てるために開催する。
読 み 聞 か せ ボ ラ ン テ ィ ア 養 成 講 座	中 止	な し	子どもたちに本の読み聞かせをすることで、読書の楽しさを知ってもらい読み手を育成するために開催する。
映 画 会	令和4年12月より 毎月第3土曜日 4 回	計 63人	大人向けと子ども向けに分けて、DVDの上映を、アメニティホールで実施した。
学 習 室 の 利 用	134日	計 2,004人	2階ミーティングルームを学習室として利用した。
視 聴 覚 ブースの利用	275日	計 423回	ブースを利用し、図書館所蔵の視聴覚資料を視聴した。
ギャラリーの利用	5回	——	学校教育事業及び生涯学習事業等の成果発表の場としてギャラリーを利用した。

本のリユースフェア	令和5年 2月25日～26日	来場者数 206人 受入者数 96人 受取冊数 851冊	ご家庭で不要になった本を 収集し、必要な方に無償で配布 した。
-----------	-------------------	---	---------------------------------------

(4) 各団体の図書館利用行事

行 事 名	開催日または回数	参加者数	内 容
小学校の図書館見学	8回	計 327人	町内の小学生が図書館の利用について学習した。
中学校の体験学習	令和4年 5月19日～20日 (蟹江中学校) 11月15日～16日 (蟹江北中学校)	2人 3人	町内の中学生が、図書館の 仕事を体験し、図書館の仕事 についてや、社会の中で働く ことについて学んだ。
社会体験研修生受入	依頼なし	なし	学校ではない、図書館の業 務を体験することで、改めて 学校での働き方を考えるきっ かけとする。

〔点検・評価〕

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館が主催するイベントの一部や講座を開催することができなかったが、映画会や家庭で不要になった本を図書館で収集し、必要な方に無償で配布する本のリユースフェアを再開することができた。本のリユースフェアは3年ぶりの開催であったが、来場者数、受入者数、受取冊数ともに前回より増加し、有意義な催しとなった。

図書館を利用した行事では、小学校の図書館見学では、見学する1グループの人数制限を緩和したことにより、全小学校に来館していただくことができた。また、中学校の体験学習の受入れも再開できた。子ども達が図書館に興味を持つ良い機会となり、家族にも図書館を知ってもらうきっかけとなった。

今後は、図書館が主催するさまざまな行事を再開することにより、図書館事業を拡充させ、多くの方々に来館していただけるよう努めていく。